

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 2 年 12 月 24 日 (2020.12.24)

【公開番号】特開 2019-141418 (P2019-141418A)  
 【公開日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-035  
 【出願番号】特願 2018-30130 (P2018-30130)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を可変表示する複数の可変表示列を有する図柄表示手段と、前記複数の可変表示列それぞれに対応してその可変表示を停止させる停止操作手段とを有し、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに応じて遊技用価値が付与される遊技機において、

遊技の進行に関する制御を行うメイン制御手段と、

前記メイン制御手段から送信される情報に基づき遊技の進行に合わせた演出の制御を行うサブ制御手段とを備え、

前記メイン制御手段は、

前記停止操作手段が所定操作態様で操作された場合は、該所定操作態様で操作されなかった場合よりも、多くの前記遊技用価値が付与される特定役を含む複数種類の役について当選か否かを決定する役抽選を行う役抽選手段と、

特定遊技状態で前記特定役に当選した場合は、前記所定操作態様を特定可能に報知する特殊遊技を実行可能な特殊遊技制御手段と、

前記特定役に当選しても前記特殊遊技の実行を許容しない所定遊技状態から、前記特定遊技状態に移行するか否かを決定する特定遊技状態移行決定手段と、

前記停止操作手段の操作に基づき前記複数の可変表示列の夫々の可変表示を停止する停止制御を行う停止制御手段と、

全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに基づいて、前記遊技用価値の付与処理を行う付与制御手段と、

遊技に関わる情報のうち特定の情報に係るデータを集計する集計手段と、

前記集計手段により集計されたデータを用いて所定の演算を行う演算手段と、

前記サブ制御手段への送信情報の内容を設定する送信情報設定手段と

を備え、

前記送信情報設定手段による設定は、役抽選結果の設定を含み、

前記送信情報設定手段は、

前記特定遊技状態で前記特定役に当選した場合は、前記役抽選結果の設定として、前記所定操作態様を特定不能である当選役の種類に関する設定と、前記所定操作態様を特定

可能な情報とを設定可能である一方、

前記所定遊技状態で前記特定役に当選した場合は、前記役抽選結果の設定として、前記所定操作態様を特定不能である当選役の種類に関する設定は行わすが、前記所定操作態様を特定可能な情報の設定は行わず、

前記集計手段が集計する前記データとして、前記所定操作態様で操作されたか否かにかかわらず、前記特殊遊技で付与された前記遊技用価値の付与量を含むものがあり、

前記集計手段は、前記送信情報設定手段により前記所定操作態様を特定可能な情報の設定に基づいて、前記付与制御手段が付与処理を行った前記遊技用価値の付与量を、前記特殊遊技で付与された前記遊技用価値の付与量として集計する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、回胴式遊技機であるスロットマシンでは、左・中・右ストップスイッチの操作態様によって配当が異なる役（押し順役）を設け、所定条件が成立すると、当該役の当選時に有利な操作態様を報知し、遊技者の所有メダルを増加させるものがある。また、有利な操作態様を報知することを許容する特殊遊技状態（有利区間）では、報知ランプを点灯してその旨を報知するものもある。この種のスロットマシンとして、総遊技数や有利区間での遊技数（有利区間遊技数）、遊技用価値として用いるメダルの総払出枚数や役物払出枚数等を集計するものが提案されている。（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特許第 6151414 号（例えば、段落 0237～0285 等）

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

特許文献 1 に記載の遊技機では、集計の処理に未だ改善の余地がある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記課題に鑑みてなされたものであり、遊技に関わる情報のうち特定の情報に係るデータに対する好適な集計の処理を備えた遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 0 6 】

上記した目的を達成するために、本発明に係る遊技機は、複数種類の図柄を可変表示する複数の可変表示列を有する図柄表示手段と、前記複数の可変表示列それぞれに対応してその可変表示を停止させる停止操作手段とを有し、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに応じて遊技用価値が付与される遊技機において、遊技の進行に関する制御を行うメイン制御手段と、前記メイン制御手段から送信される情報に基づき遊技の進行に合わせた演出の制御を行うサブ制御手段とを備え、前記メイン制御手段は、前記停止操作手段が所定操作態様で操作された場合は、該所定操作態様で操作されなかった場合よりも、多くの前記遊技用価値が付与される特定役を含む複数種類の役について当選か否かを決定する役抽選を行う役抽選手段と、特定遊技状態で前記特定役に当選した場合は、前記所定操作態様を特定可能に報知する特殊遊技を実行可能な特殊遊技制御手段と、前記特定役に当選しても前記特殊遊技の実行を許容しない所定遊技状態から、前記特定遊技状態に移行するか否かを決定する特定遊技状態移行決定手段と、前記停止操作手段の操作に基づき前記複数の可変表示列の夫々の可変表示を停止する停止制御を行う停止制御手段と、全ての前記可変表示列が停止したときの図柄組合せに基づいて、前記遊技用価値の付与処理を行う付与制御手段と、遊技に関わる情報のうち特定の情報に係るデータを集計する集計手段と、前記集計手段により集計されたデータを用いて所定の演算を行う演算手段と、前記サブ制御手段への送信情報の内容を設定する送信情報設定手段とを備え、前記送信情報設定手段による設定は、役抽選結果の設定を含み、前記送信情報設定手段は、前記特定遊技状態で前記特定役に当選した場合は、前記役抽選結果の設定として、前記所定操作態様を特定不能である当選役の種類に関する設定と、前記所定操作態様を特定可能な情報とを設定可能である一方、前記所定遊技状態で前記特定役に当選した場合は、前記役抽選結果の設定として、前記所定操作態様を特定不能である当選役の種類に関する設定は行わないが、前記所定操作態様を特定可能な情報の設定は行わず、前記集計手段が集計する前記データとして、前記所定操作態様で操作されたか否かにかかわらず、前記特殊遊技で付与された前記遊技用価値の付与量を含むものがあり、前記集計手段は、前記送信情報設定手段により前記所定操作態様を特定可能な情報の設定に基づいて、前記付与制御手段が付与処理を行った前記遊技用価値の付与量を、前記特殊遊技で付与された前記遊技用価値の付与量として集計することを特徴としている。

## 【 手 続 補 正 7 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 7

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 0 7 】

この構成によると、好適な集計の処理を備えた遊技機を提供することができる。